

保 健 所 運 営 協 議 会 開 催 結 果 報 告 書

令和5年度	日 時	令和5年8月28日(月) 午後2時～午後3時30分	出席者	委員	21名	協 議 会 役 員 名	会長	西川 覚
	場 所	大阪府守口保健所 講堂		職員	19名		副会長	博多 尚文
			傍聴者	0名			副会長	
議 事	議事の要点		委員の意見	保健所の回答			付記	
守口保健所の令和4年度運営実績について	企画調整課、衛生課、薬事課及び地域保健課の事業説明		薬物乱用で検挙される人数はどれぐらいか。	薬物乱用者の状況については警察が詳細を把握している。保健所では薬物の乱用を未然に防止するための啓発に取り組んでいる。				
令和5年度守口保健所の取組 ①新型コロナウイルス感染症の取組	1. 府内の感染者の動向(第1波～第8波) 2. 保健所の取組(第6波～第8波) 3. 現在の新型コロナウイルス感染症の対策 4. 今後の取組		今後、感染症対応で早い段階から病床確保数で大きな割り当てを課せられると、一般救急が回らなくなってしまうので考えていただきたい。	全府で取り組むことであり、御意見を本庁担当部署に伝えておく。				
令和5年度守口保健所の取組 ②守口保健所の結核対策(パート2) ～早期発見に向けた地域関係機関への啓発の取組について～	1. 経年データから見えた管内の特徴 2. 守口市・門真市との連携(令和3年度～令和4年度) 3. 令和5年度の取組		結核菌は遺伝子の形で外国から入ってきたものか、日本のものかということはわかるのか。	大阪府で検査する場合もあるが、全員を検査するわけではないため、外国のものか、日本のものかといったことはわからない。				
			高まん延国からの入国者に対する結核対策はどうなっているか。結核感染がわかっても不利益がないよう治療まで確保して受け入れることができればいいと思う。	結核患者数の多い6か国を対象として、入国前結核スクリーニングを実施することになったが、詳細についてはまだ厚生労働省から示されていない。				
その他			発災時、保健所・市との情報共有や連絡、連携はどうなっているか。	連携については、健康危機管理関係機関会議で市の防災部局と連携しており、一緒にできる訓練がないか検討しているところ。連絡手段については、電話がいいのか他の方法がいいのか検討する。				